



令和6年度 魚沼市立宇賀地小学校グランドデザイン

学校の主役は子どもたち

【まなびプロジェクト】

～地域の人・もの・ことを活用した探究的な学び～

P: うみだそう、のぼそう 自分の力

Do

- ・「対話を通して 学びを深める子」の育成
- ・子どもの思考の流れを意識した単元構想
- ・自己評価を通じた学習の振り返り方法の導入
- ・ICTの有効な利用方法の導入
- ・運動の機会を確保する取組
- ・目標を設定して運動する習慣の促進
- ・静かで整頓された学習環境の整備（時間管理、清潔さ、言葉の使用）

Check

- ・友達との意見交換を通じて考えたことが複数回ある
- ・情報収集や活用を通じて問題を解決した経験がある
- ・学びを振り返り、自分に役立てた経験がある（中学年以上）
- ・目標をもって運動する割合が80%以上
- ・時間を意識して行動する割合が80%以上



【教育目標】

自ら考え
進んで体をきたえ
思いやりのある子

【えがおプロジェクト】

～人とかかわり、思いやりの心を育む～

P: かかわろう、笑顔で！

Do

- ・多様性を尊重し、一人一人を大切にする学年・学級経営
- ・学校全体でSSE教育の充実化
- ・異学年交流を通じて思いやりの心を育む取組
- ・特別活動を通じて児童が活躍する経験を重ねる
- ・読書活動の推進と質の向上
- ・道徳教育の重点項目「主に人との関わりを大切にする(B)」
- ・いじめ未然防止 早期発見

Check

- ・学校が楽しい経験を複数回ある
- ・地域の人に挨拶を複数回した
- ・進んで取り組んだ活動があった
- ・読書に進んで取り組んだ（進めたい本を見つけた）
- ・困ったことを相談できる
- ・友達のよいところが分かる
- ・自分のよいところが分かる



安全・安心できる居場所に

失敗を恐れず、主体性をもって課題に挑もう！

○地域・外部支援者との連携

- ・宇賀地コミュニティ協会との連携
- ・地域行事への参加促進
- ・読書活動推進への協力（読み聞かせボランティア）
- ・スクールカウンセラー、相談員との連携

○園・中学校との接続

- ・堀之内中・なかよし保育園等との連携
- ・育てたい資質・能力の共有
- ・地区教振（研修）の活用
- ・小中連絡会の定期開催
- ・児童生徒の交流 ・児童園児の交流

○家庭との連携

- ・家庭学習の工夫
- ・SNS等に関する問題の共有と連携した指導
- ・同一歩調で育む教育相談